

寝屋川民報

議会版

発行
日本共産党
寝屋川市議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email: jcpncc@cc-net.or.jp
No. 2099

太田 とおる
高柳2丁目48-2
☎826-1664

田中 ひさ子
国松町10-36
☎823-1714

寺本 とも子
榎里町38-1-105
☎829-9424

中林 かずえ
宝町4-2-3
☎839-2289

中谷 光夫
高宮2-19-5
☎829-5847

松尾 信次
下木田町12-6
☎821-7427

くらし守り・声がとどく市政へ全力

松尾 信次

市議員七期目ですが、市民のくらしの実態を把握することが、私の活動の出発点です。

「市民の苦難や困難を解決する」、私が三十四歳で初めて立候補したときの初心を思い起こします。私自身は今年十二月に六十歳になります。健康に留意し、気分転換もはかりながら、活動をすすめていたいと思います。今年もよろしくお願いたします。

中林かずえ

八年前は非課税の人が、今では、減らされた年金から介護保険料と所得税が天引きされ、市・府民税を払い、家賃減免もできなくなりました。この上、医療費や消費税が上げられれば、「くらしでいけない」と言います。この声を知事選・総選挙に反映させたいと思います。今年も市民が大切にされる市役所めざし全力つくします。

田中ひさ子

市議員として十年目を迎えます。昨年、九・十二月議会で妊婦健診について質問を取り上げ、来年度早期に妊婦全員対象に七回の健診を公費負担で受診できるようにしました。安心して子どもを産み、育てられる寝屋川市に、みなさんの声を聞き、力を合わせて粘り強く今年もがんばります。

党衆院十二区国政対策委員長 しがた 初江

日本共産党寝屋川市会議員団と力を合わせて要求実現と政治革新にがんばります。



ここの原動力。命の宝が政治の原点。
・四期市議員
・四期市議会副議長
・四期市議会議長
・四期市長候補



田中ひさ子

太田とおる

中林かずえ

松尾 信次

寺本とも子

中谷 光夫

寺本とも子

「誰もが幸せに暮らせるように」私のスローガンです。地域事務所のひさしに大きく掲げています。議員三期目に入りましたが、この思いはますます強くなっています。「市民の声を聞く」「くらしや福祉をまもる」自治体本来の役割を果たす市政を一緒に取り戻しましょう。

中谷 光夫

今年が年男です。アメリカ・財界いいなりの「構造改革」政治が国民の命と暮らしを脅かし続けています。市政では、この間、健康被害を広げている廃プラ問題を追及してきました。子育て・教育では公立の保育所・幼稚園の廃止、民営化が大問題です。憲法9条と25条など憲法を生かす民主政治実現へ、全力を尽くします。

太田とおる

昨年の一斉地方選挙で、初当選、市議会議員になって初めてのお正月です。本当にありがとうございます。昨年は生活相談を受けながらわからないことばかりで、勉強の日々でした。今年はずみ年ですので、ネズミのようにこまめに動き、大きな体に大きな笑顔で、宣伝・相談活動に奮闘します。